

総社流自立予算



■雪舟くん
雪舟くんの運行経費や、タクシー助成チケットなどに6424万円

平成24年度当初予算は、長引く経済不況の影響により、税収の大幅な伸びが期待できないなど依然として厳しい財政状況です。そのような状況のなか、「総社流自立予算」と名付け、障がい者千人雇用や雪舟くん、地・食べなどをさらに推し進め、総社市独自の政策を打ち出していきます。

また、「地域密着」「子育て」「社会的弱者」「人材育成」などに関わる分野の予算を重点化し、総社の魅力発信や災害に備えた防災対策、必要な社会基盤の整備などについても、引き続き取り組んでいきます。

問い合わせ 財政課 (☎082228)

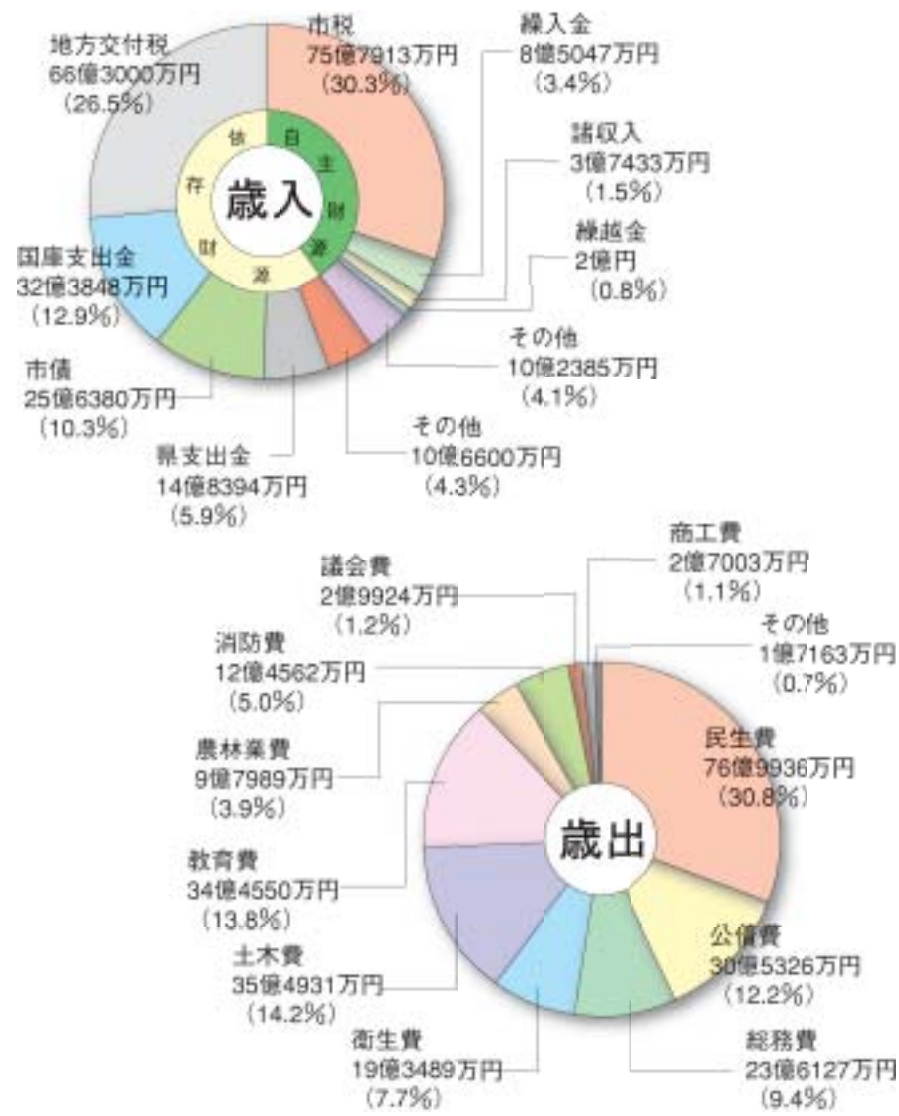
必要因は、清音神在本線の改良事業、耐震化のための総社中学校の建替えや生徒数の増による総社西中学校の校舎増築、消防署昭和出張所の移転整備など、必要な社会基盤の整備を行うことによるものです。これらの事業は、市の負担が少なくなるように有利な起債を

財源に充てており、結果として、財政調整基金などの積立基金からの取り崩し額は、前年度に比べて約2億5000万円の減となっています。

また、市の借入金である市債の償還は、30億5326万円と前年度当初比で3.8%減ったものの、30億円を今年度もわずかに超え、支出の12.2%を占めています。

このため、昨年度に引き続き、平成22年度に運用がスタートした第2次の行政改革大綱に基づき、経費の節減、事業の必要性や緊急性の検討をするなど、財政の健全化に努めます。

◆一般会計の歳入と歳出 総額250億1000万円



◆一般会計・特別会計・公営企業会計の予算

会計名	平成24年度予算	平成23年度予算	前年との増減	増減率
●一般会計	250億1000万円	238億2000万円	11億9000万円	5.0%
●特別会計				
国民健康保険	63億2000万円	59億8000万円	3億4000万円	5.7%
後期高齢者医療	6億5000万円	6億2400万円	2600万円	4.2%
介護保険	49億4000万円	44億4900万円	4億9100万円	11.0%
農業集落排水事業費	2億9700万円	2億9000万円	700万円	2.4%
公共下水道事業費	20億3200万円	21億4900万円	-1億1700万円	-5.4%
国民宿舎事業費	7億1200万円	7億3300万円	-2100万円	-2.9%
総社駅南地区土地区画整理事業費	7億5400万円	6億5400万円	1億円	15.3%
小計	157億5000万円	148億7900万円	8億7600万円	5.6%
●公営企業会計				
水道事業	19億890万円	19億3880万円	-2990万円	-1.5%
工業用水道事業	8580万円	5910万円	2670万円	45.2%
小計	19億9770万円	19億9790万円	-200万円	-0.1%
合計	427億9770万円	406億9690万円	20億1280万円	4.9%

一般会計と7つの特別会計、2つの公営企業会計(水道)の平成24年度当初予算が決まりました。

今回の予算編成にあたっては、前年度に引き続き、原則として予算要求の段階から前年度の額を上回らないよう取り組むとともに、総社市新生活交通「雪舟くん」をはじめ、障がい者千人雇用、地・食べに関する事業など総社流の政策を実現できるように創意工夫を凝らした予算としています。

一般会計の総額は250億1000万円と前年度当初予算と比べ11億9000万円多く、率にして5.0%増です。特別会計の総額は、前年度当初比5.6%増の157億5000万円。水道関連の公営企業会計は、前年度当初比0.2%の減で、19億9470万円。全会計の合計は427億9770万円、前年度当初比で4.9%の増となりました。

一般会計の額が増えた主